「交流サロン」だより in 大仙 12月号 2022

今年も、年の瀬を迎えてしまいました。昨年と同様に新型コロナに振り回され「交流サロン」の開催にあやうさを感じながら過ごした一年、来年こそは!!終息に向かって欲しいと願いながら三年が過ぎてしまいました。幸いにも皆さんのご協力と努力のお陰で、当サロンでのり患者が出なかったことにこの場をかりて感謝の想いを述べたいと思います。昨今の世界情勢の変化、それに伴う国内の情勢も様変わりして生きづらい世の中になってしまいましたが、今だからこそ「交流サロン」のような、「集える場所」が必要なのではないかと強く感じているところです。

今年度も残るところ三ヶ月、一月は「郷土料理教室」、二月は「笑顔と元気でつながる輪」（読み聞かせ）これを実現させたいと願っています。開催することにより、皆さんが、明るく元気になり、前向きで過ごせる年の一助になればと思います。そして、本当の意味で、皆さんが自由に集うことが出来き心置きなくイベントが出来る時代が来ることを祈念すると共に、皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

一年間ありがとうございました!!

マイフォト「忘れられたもの」

令和４年12月27日撮影

マイフォトに一言

昔は、重宝された柿、私達子供のころは、貴重なおやつでした渋抜きをしてそのまま果物として、また干し柿に、さらには、大根の柿漬けにと利用されて重宝がられていました。昔のように、各家庭で大根漬けを作らなくなった、漬け物は買うものだと言う風潮になってしまったのかな・・・皆さん裕福になりコンビニでどんなおやつも買える時代、渋柿はどんどん忘れ去られるものかもしれません!!私としては、いつか思い返されて重宝される時代が来て欲しいと願うばかりです。

1月の交流サロン

1月22日(日)

「被災県の郷土料理」岩手・宮城・福島いづれかより一品・秋田から一品を計画しています。

参加費(大人三百円)

新型コロナの感染状況によっては中止となることも予想されます。予めご了承ください!!

今年も展示しました!!

大曲駅連絡通路に、12月18日から恒例の「折り紙」作品を展示しています。是非ご覧ください。

12月18日撮影

今月の「交流サロン」から!!

例年でしたら、新そばで「そば打ち」体験を行うところでしたが、県内の新型コロナの感染状況が甚だしいため感染予防の観点から、「試食会」と言う形にさせていただきました。「そば」は二度に分けて打ち「ざる」に、副菜は、高野豆腐の含め煮、なめこの酒入、せりと油揚げのサッと炒めなど、いずれも、そばの味を邪魔しないものとしました。皆さん周知の通り、夏の天候不順で、米などの穀物類は不良に襲われ「そば」も例外では有りませんでした、昨年の半分以下と言う収量でしたが、味、香は、昨年を上回っていると感じた次第です。自然相手の事、なかなか難しいものです・・

本日は、そば定食!!

東日本大震災による避難者を
支援する秋田県南連絡協議会
発　行　「大仙フレンズ」　担当　高橋　和美
連絡先　〇九〇-九六七〇-二八五二